

活動名	スノーシューハイク			
	新雪や深い雪の中をスノーシューを装着して散策する活動です。雪原を歩き、動物の痕跡、春を待つ木々の息づかいなど、厳しい冬を生き抜く自然に出会うことができます。自然の中をゆっくりと歩き、自然を五感で楽しむことができる活動です。			
活動のねらい	○夏とは違う雪に覆われた世界を歩くことで、自然の雄大さや大きさを実感することができます。 ○仲間と協力して活動しようとする気持ちを育みます。			
育つ力、身につく力	自然に親しむ態度、協調性			
活動条件	実施場所	施設周辺	集合場所	交流の家 正面玄関前
	所要時間	90 分程度	人 数	引率者 1 名につき 20 名程度
	開始可能時間	① 9:00 ② 10:30 ③ 13:30	対 象	小学 1 年生以上
	実施時期	11 月下旬～3 月上旬 (積雪状況によって変わります)	その他	荒天時のプログラムが必要
	職員による指導の内容		指導依頼の場合、下記の内容を実施（職員 1 人につき 3,000 円） コース案内、活動中の安全指導、緊急時対応、スノーシューの装着指導	
	引率者の役割		参加者への全体指導、個別指導、人数確認、緊急時対応	
準備するもの	交流の家で用意するもの（貸出し）		購入していただくもの	
	☆有料レンタルセット （スノーシュー、ストック） ※単品貸出も可（同料金） ☆無線機 ☆コース図		☆なし（道具レンタル 500 円/セット）	
			団体で用意するもの ☆スキーウェアなど雪の中での活動に適した服装、スノーシューズ、手袋、帽子、ネックウォーマー、（ゴーグル、サングラス）	
活動の流れ	活動項目	所要時間	活動内容（例）	
	活動準備	30 分	□必要な用具のレンタル →職員からスノーシューを受け取り、外に集合。 ※事務室へお声掛けください。 □スノーシューの装着 →職員の指示でスノーシューの装着を行う。	
	活動	50 分	□スノーシューハイク ・テープを目印に散策。 ・動物の痕跡を見る。	
	ふりかえり 片付け	10 分	□活動後に、気づいたことや感じたことを交流し合い、 ふりかえりを行う。 □スノーシューを外して乾燥室にしまう。	
注意事項	○天候によって実施できない場合があります。あらかじめご承知おきください。 ○大雪職員による指導が必要な場合は、あらかじめお申し付けください。 ○有料レンタル品はスノーシュー、ストック 1 セットでお貸しします。スノーシューだけやストックだけの貸出しもできますが、料金は変わりません。 ○道迷いや体調不良時の対応などのため、参加者 20 名 につき引率者 1 名以上が付くようにしてください。（職員同行の場合は、職員も引率者としてカウントする） ○無線機は、交流の家本部と活動本隊との連絡のために使用するものです。また、公共無線のため、個人名は出さないようにしてください。 ○出発後、施設に戻るまではトイレがありませんのでご注意ください。 ○開始可能時間は、大雪職員が指導に付いた場合の設定です。団体引率者のみで実施する場合は 16:00 までに活動を終了できるよう、開始時間やコース設定をしてください。			